



町長所信表明

【要旨】



大野 克之 町長

6月28日に開会された令和4年第4回新ひだか町議会定例会で、町長が2期目に向けて所信表明を行いました。

町政に臨む 基本理念

「和」と「輪」を
もってすすめる
まちづくり

その先にある
「環」に向かって



町長所信表明の全文は、町公式ホームページをご覧ください。

基本政策

【継続政策】

- 開かれた町政の実現
 - 基幹産業の強化と新分野の産業創出
 - 防災対策の強化
 - 子どもたちの健全育成
 - 生きがいの持てる地域社会づくり
 - 環境を活かしたまちづくり
- #### 【追加政策】
- 町の将来を担う人材づくり
 - 町との関わりを持つ関係人口の拡大

新たに加える政策項目としては、「町の将来を担う人材づくり」と「町との関わりを持つ関係人口の拡大」の2つであり、大きく言うと「ひとりづくり」への取り組みであります。

地で生まれた全ての子どもたちが当たり前前に体験する機会を構築していきたいと考えています。

これは単に、軽種馬業界で働く人材を育てるということではなく、「馬」を通じて地域内にあるさまざまな仕事や人を知るとともに、馬に触れたときの温もり、命の尊さ、美しい風景などを体感することで、その子が大人になっても、ふるさとを気に掛け、何らかの形で町に関わってくれらることを期待しながら取り組みたいと考えています。

1期目の町政運営の中で、さまざまな分野の現状を見たり、関係する方々からお話を伺いましたが、強く感じたことは、どの分野もさまざまな課題を抱えながらも、その解決に向けて主体的に考え、取り組みを推進していくような「核」となる人材が不足しているという現実であります。「ひとりづくり」の取り組みは、すぐに成果を出せるものではありませんが、この状況を改善していかねば、町の中に新たな動きや価値などを生み出すことは難しいと考え、2期目における重点政策として掲げています。

また、子どもたちが自発的に学ぼうとするきっかけをつくるため、グローバル化も視野に入れながら、語学教育や短期留学など、英語力や国際感覚を身に付けるための取り組みを後押しする仕組みをつくりたいと考えています。

また、「ふるさと納税制度」については、単に財源を集めるだけのツールではなく、当町の魅力を全国各地の方々に知ってもらい、一人でも多く新ひだか町のファンを獲得していく意識を持って、制度の運用を工夫したいと考えています。

新たな柱の一つである「町の将来を担う人材づくり」については、わが町が誇る「馬」を通じたふるさと教育に力を入れたいと考えており、馬産

次に、二つ目の柱である「町との関わりを持つ関係人口の拡大」については、移住の促進や観光客の誘致だけではなく、この町の住民でなくても、さまざまな形でこの町

これらの理念や方針に基づき、関係する方々と知恵を出し合い、力を合わせて、取り組みを着実に前進させていきたいと考えていますので、町民の皆さまのご理解、ご協力を心からお願い申し上げます。2期目の町政運営にあたっての所信表明といたします。



教育行政執行方針

【要旨】



久保田 達也 教育長

教育長が令和4年度の教育行政執行方針を行いました。

基本目標

町の将来を支える
心豊かな人づくり

学校教育の充実

① 未来に生きる力の育成

◎ 主体的・対話的で深い学びの展開

児童生徒が未来社会を生き抜いていく上で必要な資質・能力を確実に身に付けさせるため、1人1台のタブレット端末をはじめとするICTを効果的に活用した学習指導など

を展開します。

◎ 学力向上の推進

中学校区を単位とした学力向上推進ブロックを組織し、ブロック内の小中学校が課題の共通理解を深め、連携を図りながら組織的に学力向上の取り組みを推進します。

◎ ふるさと教育の充実

ライディングヒルズ静内を利用するなどして、「馬」と触れ合いながら学ぶ活動を行い、わが町が誇る「馬」を通じた教育活動を推進します。

◎ 外国語（英語）教育の充実

◎ キャリア教育の充実

② 豊かな心と健やかな体の育成

◎ 「特別の教科 道徳」（道徳科）の充実

◎ 望ましい家庭生活習慣の確立

◎ 体力・運動能力向上の取り組みの充実

不登校の未然防止や解消のため、「新ひだか町学校適応指導教室」を開設し、長期欠席者および長期欠席傾向のある児童生徒と保護者に対し、一人ひとりの状況に応じた相談、指導および援助の充実に努めます。

◎ 特別支援教育の充実

◎ 健康安全教育の充実

◎ いじめ、不登校および児童虐待などへの取り組みの充実

不登校の未然防止や解消のため、「新ひだか町学校適応指導教室」を開設し、長期欠席者および長期欠席傾向のある児童生徒と保護者に対し、一人ひとりの状況に応じた相談、指導および援助の充実に努めます。

◎ 学校組織の活性化

◎ カリキュラム・マネジメントの充実

◎ 学校と地域との連携の推進

◎ 小中学校の再編整備の推進

④ 教育環境の整備・充実

◎ 学校における働き方改革の推進

にプラスの影響を及ぼしていただける人材を増やしていきたいと考えています。

特に、日高山脈の国立公園化は、多くの方々が新ひだか町に足を運ぶ契機にもなることから、関係機関と協議しながら必要な環境整備に努めるとともに、国立公園としての魅力を積極的に発信していきたいと考えています。

また、「ふるさと納税制度」については、単に財源を集めるだけのツールではなく、当町の魅力を全国各地の方々に知ってもらい、一人でも多く新ひだか町のファンを獲得していく意識を持って、制度の運用を工夫したいと考えています。

これらの理念や方針に基づき、関係する方々と知恵を出し合い、力を合わせて、取り組みを着実に前進させていきたいと考えていますので、町民の皆さまのご理解、ご協力を心からお願い申し上げます。2期目の町政運営にあたっての所信表明といたします。

社会教育の充実

① 社会教育活動の充実

② 芸術文化活動の充実

③ 読書環境・読書活動の充実

④ 文化財保護・博物館活動の充実

⑤ アイヌ施策の推進

昭和53年以来、儀式の場として、また、民族文化の交流や研修の場として幅広く利用されてきたシャクシャイン記念館を改修します。

⑥ スポーツ振興の充実

乗馬ができる教育施設として一層の利活用と、町民などに必要とされる施設として有効活用を図るため、新ひだか町ライディングヒルズ静内経営改善計画に基づき、効率的、効果的な運営に取組みます。



教育行政執行方針の全文は、町公式ホームページをご覧ください。